

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トウ・ミー

To 4 Me

Apr 2022
Vol.323



【ときめき人】

スマイルむさし

【主な記事】

「適塩」というプラス視点

【今月の表紙】

米川の水かぶり

(関連記事 6 ページ)

おかえりモネの舞台

登米

「適塩」というプラス視点 実現可能な生活習慣改善

市内の脳血管疾患の死亡率は県平均より高く、特定健康診査の結果では、例年受診者の3割弱の人が高血圧で、「要医療」判定になっています。

高血圧の大きな原因の一つとして食塩の取り過ぎ、野菜不足などが挙げられます。

市では食生活の目安として、東北大学東北メディカル・メガバンク機構とCOI東北拠点と協力して2017年から特定健康診査時に「尿ナトリウム・カリウム比（以下、ナトカリ比）」の測定を始めました。

その場でナトリウムと野菜の摂取バランスを数値で見える化することで、市民が生活習慣に新たな関心を示すきっかけになることを目指しています。

「ナトリウム（塩分）」の摂取量を減らしながら体内の余分な塩分を外に排出してくれる「カリウム」を含む野菜や果物の摂取量を増やすという「適塩」をキーワードに「減塩」というマイナス視点から「野菜

を食べよう」というプラスの視点に変えることによって、より具体的で実現可能な生活習慣改善に向けた取り組みを推進しています。

5年間でナトカリ比低下

取り組みを開始した17年から21年までの5年間、継続して受診した測定者8330人のナトカリ比の値は男女ともに低下し、ナトカリ比測定後の住民の食行動に変化が見られました。

また、収縮期血圧（最高血圧）については、取り組みを始めてから3年間は低下しまし



たが、20・21年においては、新型コロナウイルスの影響もあり、低下しませんでした。

この要因として、新型コロナウイルスによる生活習慣の変化や健診会場における雰囲気の変化が影響した可能性も考えられます。

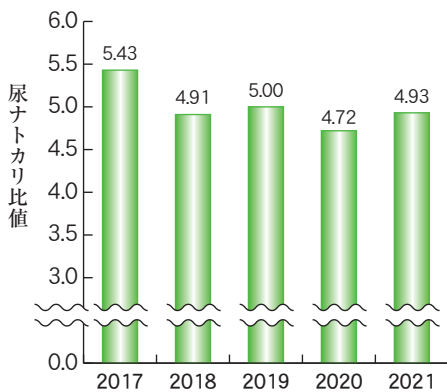
今後も良好なナトカリ比の値を目指して啓発を推進していきます。

登米の豊富な地場産野菜とナトカリの考え方を結び付けた啓発

食と農の連携推進事業

市民が適塩と野菜摂取アツプを意識した食生活の改善をすることで、市内の豊富な地場産野菜の消費につながるよ

登米市特定健康診査時
尿ナトカリ比の経年変化
(測定対象者 8,330人)



$$\text{ナトカリ比} = \frac{\text{ナトリウム(塩分)}}{\text{カリウム(野菜や果物)}}$$

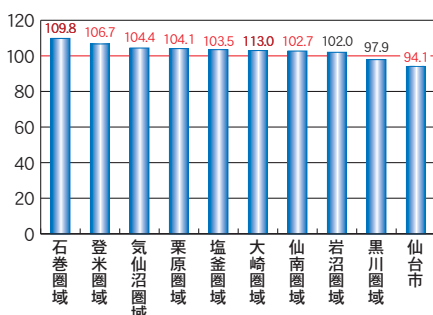
ナトカリ比測定結果の見方

- 1.6未満:非常に良好でした
- 1.6以上 4.1未満:良好でした
- 4.1以上:ナトカリ比のバランスに注意が必要です

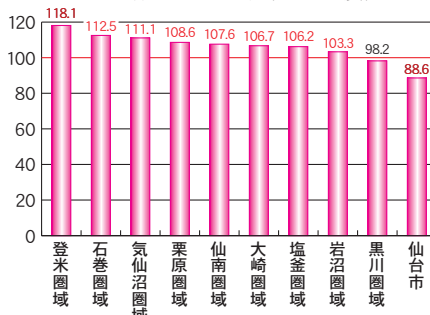
市町村国保、協会けんぽ、男女別特定健診有所見者の状況(40-69歳)

【標準化該当比】

圏域別男性の血圧(2018年度)



圏域別女性の血圧(2018年度)



標準化該当比とは

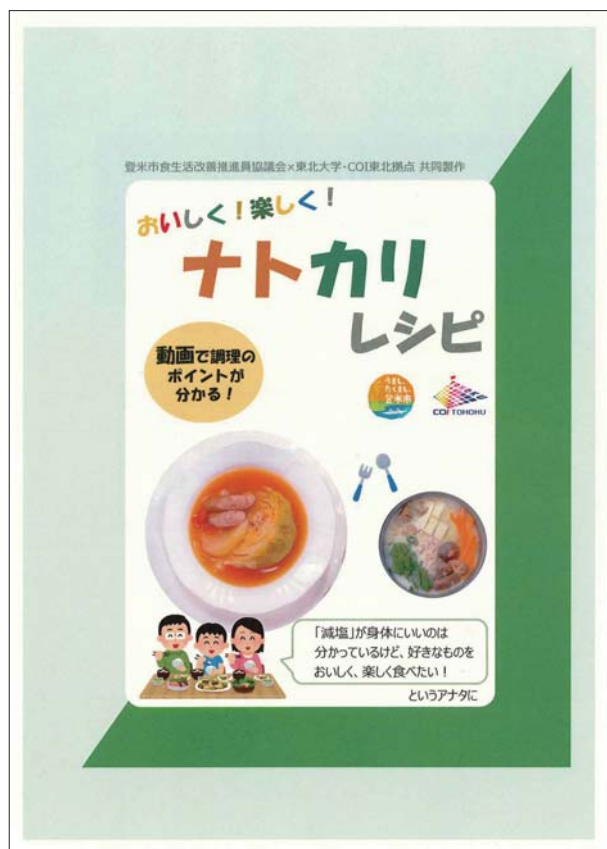
特定健診の有所見率や質問票の回答率を、年齢構成による差を取り除き、市町村間比較するために平均を100として相対値で表したもので、当該市町村の標準化該当比が100より大きい場合は、平均と比べて出現割合が高いことを示しています。

※赤字は有意であることを示しています。

出典:データからみたまやぎの健康 概要版 (2020年度版)

ナトカリレシピで 地場産野菜摂取アップ事業

おいしく！楽しく！ナトカリレシピを共同製作しました



市食生活改善推進協議会は、東北大学・COI東北拠点やカゴメの協力により、ナトリウムとカリウムの摂取バランス(ナトカリバランス)の視点を加えた配布用レシピと調理動画を作成し、昨年11月1日から30日までの期間、市内5カ所の道の駅と3カ所の物産施設の地場野菜コーナーに設置し、登米の野菜を購入して、家庭でも野菜の食べ方を楽しんでもらえるよう啓発を推進しました。

高血圧の大きな原因として、食塩の取り過ぎ、野菜不足などが挙げられることから、「登米の大地で育まれる大地のちから」を生かして適塩に取り組んでいきましょう。

ナトカリレシピとは？

塩分(ナトリウム)を控えめにし、野菜(カリウム)をたっぷり使ったレシピです。



掲載の6レシピの調理動画が見られます。

1. かぼちゃのおかか揚げ
2. ほうれん草とえのきの明太子炒め
3. ごろごろキャベツのスープ
4. 白菜とにんじんのピリ辛きんぴら
5. れんこんと豚肉の生姜炒め
6. きこの豆乳鍋



【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(地域保健係)
☎ 0220(58)2116

市 HP「食育・栄養」
QRコード
登米野菜を使ったナトカリレシピ調理動画



市内の道の駅などの地場産野菜コーナーにレシピ集とレシピ動画のモニターを設置。ナトカリ比を意識した食生活を推進しています。



ナトカリレシピ コンテスト表彰式

野菜たっぷり！適塩ナトカリレシピコンテスト表彰式が、1月18日に迫公民館で開催されました。

同コンテストは、市内の小学5・6年の親子を対象に、適塩を意識し、バランスの良い食事について知り、併せて地場産野菜について理解を深め、子ども頃から食に関心をもつ機会にしてみらおうと、市で初めて企画した事業です。

市内で採れる野菜を使い、うす味でもおいしく食べられるレシピを募集したところ、77作品の応募があり、優秀賞・ナトカリ賞・ヘルスマイト賞・カゴメ賞として各2作品、計8作品の入賞が決定しました。入賞者には、市内産の木工品や野菜のほか、調理グッズ、カゴメ商品の詰め合わせなどに加え、市内産環境保全米が贈られました。

入賞作品の中から2作品が、3月に市内の学校給食で提供されました。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課（地域保健係）

☎0220(58)2116

ナトカリレシピコンテスト 応募概要

テーマ

～思いを込めて親子で作った、登米の野菜のナトカリレシピ～
塩(ナトリウム)を控えめに、野菜やきのこ類(カリウム)をたっぷり取れるレシピ

応募対象

○市内の小学5・6年の親子

「ナトカリレシピ」応募条件

- 登米の野菜を積極的に使っていること
(魚・肉・卵・大豆などを組み合わせて可)
- 野菜を70%以上(切った状態で片手のひらに乗る位)使用していること
- 適塩(塩を控えめに)の工夫がされていること
- 手軽に作るができること

1日あたりの食塩目標量を知っていますか？

日本人の食塩摂取量の推移などを参考に、生活習慣病の発症予防と重症化予防のため、1日あたりの摂取目標量が設定されています。

男性7.5g未満 女性6.5g未満

今号では、地域課題を統合的に解決する手法の一つの取り組みとして、本市が締結している連携協定の中から、主な取り組みとして「適塩生活」ナトカリ比」を紹介しました。

お互いに成長できる関係を築き、健康課題解決を通して、地域の健康長寿施策に還元できる連携協定は、本市にとって重要視する支援策となっています。

腎臓や内分泌系などの病気がある場合を除けば、血圧が高くなる原因のほとんどは生活習慣にあります。塩分を取り過ぎると、血圧が上昇することになりますので、適塩を日頃から意識して生活することが大切です。

健全な食生活の実現に向けて、「野菜を毎日食べること」をおすすめしていますが国や県の健康・栄養調査の結果では、1日の野菜摂取目標量にあと1皿分(70g)が不足しているのが現状です。成人に必要な1日の摂取量は350g、野菜70gを1皿分として1日で5皿分が目安です。

家庭の食事で野菜をあと1皿プラスして、健康寿命延伸を意識した食事づくりに取り組みましょう。



親子で取り組もう！野菜たっぷり適塩 ナトカリレシピコンテスト入賞作品

優秀賞

つけだれいらずの野菜春巻き



〈このレシピに込めた思い〉

北方のおばあちゃんが育てているキャベツとセロリを思いたいと思ったから。いつもセロリの葉っぱが余っているから。

佐沼小5年 森田 ふうと 楓都くん

登米の彩り野菜二刀流



〈このレシピに込めた思い〉

ぼくは、野菜がちょっと苦手なので野菜があまり好きでない人でもおいしく食べられる料理をお父さんと一緒に考えました。

佐沼小5年 尾形 りく 凌空くん

ナトカリ賞

カリパリナムル



〈このレシピに込めた思い〉

切り干し大根やナトリウムを出す働きがある中田町名産きゅうりを入れたたくさん野菜がとれるナトカリレシピになると思いました。

上沼小6年 千葉 りょうと 怜音くん

モリモリ豚汁



〈このレシピに込めた思い〉

豊かな登米の食材をいっぱい詰め込んだ心も体もあつたまる料理を作りたいと思いました。

佐沼小6年 木川 もら 宙さん

ヘルスマイト賞

登米市の野菜をつかった具たくさんみそ汁



〈このレシピに込めた思い〉

僕は、野菜があまり好きではなく野菜をあまり食べないので、僕が毎日朝に必ず食べるみそ汁に野菜をいっぱい入れようと考えたからです。

浅水小6年 羽生 しゅん 瞬くん

キャベツのデリ風サラダ



〈このレシピに込めた思い〉

曾祖母から届いたキャベツで、サラダを作りたいと思ったから。ゆで卵を入れて、妹たちも食べてくれるよう工夫しました。

登米小6年 鈴木ももかさん

カゴメ賞

寒い日に食べたい 登米野菜のこっくりマスタードいため



〈このレシピに込めた思い〉

家にある野菜をなるべくたくさん使った料理にしようと思って。寒くなるのであったま一品にしようと思いました。

北方小6年 千葉 みなみ 南実さん

かぶと鶏肉のトマト煮



〈このレシピに込めた思い〉

野菜がたくさん食べられるし、簡単に作れると思いました。

横山小6年 西條 あきひと 聡仁くん

子どもらの力作展示

石ノ森記念館で自主企画展

第22回自主企画展「石ノ森ふるさとマンガ作品展」が、2月5日から3月6日まで石ノ森章太郎ふるさと記念館で開かれました。

作品展は、青少年の健全育成を目指し、マンガを通じて自由な自己表現の機会にってもらうため企画。市内の子ども園や市内外の小、中、高校などから231点の応募がありました。作品は、石ノ森ヒーローだけでなく独創性にあふれたオリジナルのキャラクターなど力作ぞろい。園児たちが描いた元気いっぱいのライダーや審査員をうならせるほどの完成度の高いイラストなどが来館者を楽しませていました。



応募された全ての作品が、石ノ森ヒーロー作品やオリジナルのイラスト、漫画などの部門別に展示されました。

800年続く伝統行事

火伏せ願う米川水かぶり

ユネスコ無形文化遺産の「米川の水かぶり」は2月10日、東和町米川地内で開かれ、男衆15人が家の前に準備された木桶の水を家々の屋根に掛けながら、火伏せを願いました。

水かぶりは、五日町地区に800年以上前から伝わる伝統行事。本年は、小学5年から66歳までの地域住民15人がわら装束を身にまとい参加しました。昨年に続き、感染拡大予防として、マスクの着用と検温、手指消毒などを徹底しての開催。来場者は少ないながらも、屋根に水を掛けながら歩く男衆のほか、火伏せを願ってわらを集める人など、伝統の光景が見られました。



雪が舞い散る中、男衆は木桶に入った水を屋根などに掛けながら地域の防火を祈りました。

特殊詐欺の根絶願う

高齢者に注意を呼び掛け

「特殊詐欺被害防止キャンペーン」(登米警察署主催、熊谷康署長)は2月15日、登米総合体育館で実施され、同署員が来場者に啓発チラシなどを配布しました。

県内では、税金や医療費などの還付名目でATMに誘導して現金を振り込ませる還付金詐欺などの特殊詐欺被害が多発。去年は、市内でも、6件約700万円の特殊詐欺被害がありました。村上雅典生活安全課長は「被害者の多くは高齢者となっているので注意が必要です。少しでも怪しいと感じたら、一人で判断しないですぐに家族や警察に相談してほしい」と特殊詐欺被害根絶を呼び掛けました。



同署オリジナルヒーロー「トメルンダー」が、ワクチン接種に訪れた来場者に還付金詐欺などへの対応法を説明しました。

就労定着の事例発表

「ゆい」障害者就業研修会

障害者就業・生活支援センター「ゆい」の研修会は2月18日、迫公民館で開かれ、20人が参加しました。

研修では、発達障がいがあり、支援学校卒業後に正社員として採用された高橋拓斗さん(21)＝迫町下舟丁＝が「目標を持ってはたらく」をテーマに発表。就労先での実習から3年目の現在までに、苦労したことや頑張ってきたことなどの体験を話しました。アドバイザーの水落清次さんは「発達障がいがある人にとってはメモを取ることもハードルが高いので、ホワイトボードの利用やイラストや写真での指示などの配慮が必要」と語りました。



発表した高橋さんは「これからも一つ一つ目標をこなし、一人前の板前になれるよう努めたい」と目標を語りました。

地域住民でつながる

企画展で手作り作品披露

「にしごう企画展」(西郷地区コミュニティ推進協議会主催)が、2月17から19日まで西郷公民館で開かれました。

企画展は、地域住民が趣味や教室で作った作品を展示して、地域の皆さんに披露し楽しんでもらうために開催。地域住民のほか、老人ホーム入所者が製作した作品も披露されました。細やかな手作業が必要なハワイアンキルトは、地域の高齢者たちが作成。企画展を訪れた関口和恵さん(75)＝南方町沼崎＝は「頑張って作った作品を発表する場があることは良いですね」と笑顔で話しました。



販売できるほど立派な出来栄の絵手紙の掛け軸やかご、お面、羽子板など、多数の力作が並び、訪れる人を魅了しました。

歴史と思いを感じて

ひな人形や調度品を公開

特集展示「ひな人形」が2月19日から3月21日まで市歴史博物館で開かれています。

同展示は、昨年度の企画展「桃と菖蒲の節句展」を見た利用者からの「今年もひな人形を見たい」という声を受けて企画。享保雛や次郎左衛門雛のひな人形のほか、一緒に飾られていた御所人形などの調度品も展示されています。企画した学芸員の小野寺智哉さんは、「新型コロナウイルス感染症の影響でさまざまな季節のイベントが中止になる中で、ひな人形を見て、春の訪れを少しでも感じてもらえたらうれしい」と企画に込めた思いを話しました。



ひな人形や調度品は佐沼巨理家から寄贈された江戸時代のもので、刻まれた歴史や当時の人々の思いを感じることができます。

令和4年度予算の概要

**令和4年度市の全体予算
814億738万円**

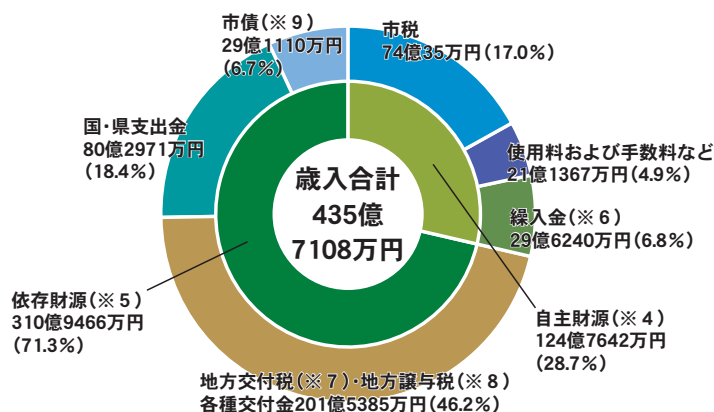
本市は、市政の基本的な施策経費である一般会計(※1)のほか、国民健康保険事業など5つの特別会計(※2)と病院事業など4つの企業会計(※3)があります。会計ごとの予算額は次のとおりです。

本市の令和4年度の一般会計予算

■会計別予算額

会計名	令和4年度予算額	全体割合
一般会計	435億7108万円	53.5%
特別会計	209億7133万円	25.8%
国民健康保険特別会計	95億6573万円	11.8%
後期高齢者医療特別会計	8億2601万円	1.0%
介護保険特別会計	105億6930万円	13.0%
土地取得特別会計	1028万円	0.0%
宅地造成事業特別会計	1万円	0.0%
企業会計	168億6497万円	20.7%
水道事業会計	35億7177万円	4.4%
下水道事業会計	45億4768万円	5.6%
病院事業会計	82億963万円	10.1%
老人保健施設事業会計	5億3589万円	0.6%
合計	814億738万円	100%

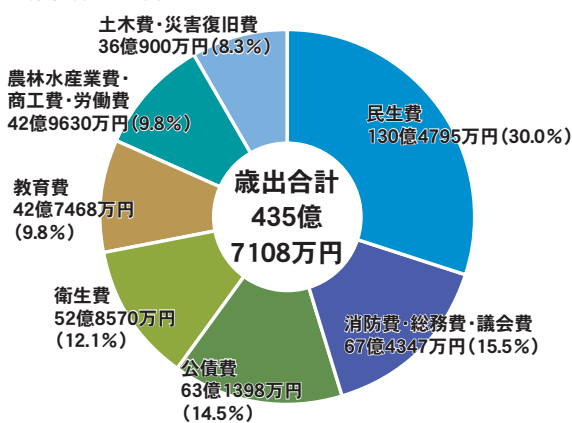
■一般会計歳入予算



額は、435億7108万円で、前年度に対して10億1964万円の増となりました。

歳入は、地方交付税などの交付金が201億5385万円、国・県支出金が80億2971万円、これらを合わせた約65%を占めており、依然として国や県などへの依存度が高い状態にあります。

■一般会計歳出予算



歳出は、子どもやお年寄り、障がい者に対する福祉の充実などに使われる民生費が130億4795万円と最も多く、次いで市民を守る消防・救急などの消防費、市の管理業務である総務費、議会運営関連経費である議会費を合わせると67億4347万円、大規模な事業の実施に充てた借入金返済の公債費が63億1398万円と続いています。

【会計区分の解説】

- ▼一般会計(※1) 市税、地方交付税、国・県支出金を主な財源とし、福祉、教育、建設などの市政の基本的な施策に係る経費の会計
- ▼特別会計(※2) 国民健康保険事業や介護保険事業など特定の事業により、保険料など特定の財源で賄われ、一般会計と区別して経理する必要がある会計
- ▼企業会計(※3) 水道事業や病院事業など企業の事業で、サービスを受ける人の料金で運営することを原則とした会計

【歳入科目の解説】

- ▼自主財源(※4) 市独自の収入。家計に例えると給料や不動産の売却収入など
- ▼依存財源(※5) 国や県より定められた額が交付されるもの。国・県支出金は家族からの援助、市債は金融機関からの借入れに当たる
- ▼緑入金(※6) 市の基金(貯金)を取り崩したものの
- ▼地方交付税(※7) 市町村が、一定水準のサービスを提供できるように、国から交付されるもの。
- ▼地方譲与税(※8) 市に代わって国が集めた税金が配分されるもの
- ▼市債(※9) 事業をする際に借り入れるもの

【歳出科目の解説】

- ▼民生費 子どもや高齢者、障がい者に対する福祉の充実、子育て支援など
- ▼消防費、総務費、議会費 市民を守る消防・救急や市の管理業務、議会運営など
- ▼公債費 大規模な事業に充てた借入金の返済
- ▼衛生費 健康づくりや環境対策など
- ▼教育費 学校教育や生涯学習などの教育全般
- ▼農林水産業費、商工費、労働費 豊かな農林業の発展や多彩な商工業の進展、雇用対策など
- ▼土木費、災害復旧費 道路や公園などの整備のほか、災害で傷んだ建物などの改修

令和4年度の主要な施策(第二次登米市総合計画・政策の大綱別)

1 生きる力と創造力を養い 自ら学び人が「そだつ」まちづくり

【新規】東和地域小学校施設整備事業(2920万円)



小学校再編に伴い、統合校の校舎として予定している東和中学校の改修に向けた設計をします。

【新規】津山児童活動センター整備事業／津山地域小学校施設整備事業

【継続】結婚新生活支援事業／小学校入学祝金支給事業／家庭児童相談室運営事業／地域子育て支援拠点事業／小中学校等再編整備事業／学校運営協議会(コミュニティ・スクール)推進事業／教育支援センター運営事業／学校音楽支援事業／教育用コンピュータ更新事業／登米中学校改修・修繕事業

2 安全安心な暮らしが支える笑顔で 健康に「いきる」まちづくり

【継続】高規格救急自動車整備事業(3537万円)



救急災害に対応するため、高度救命資機材などを配備した高規格救急自動車を配置し、市民の安全を確保します。

【拡充】予防接種アプリ「登米っ子♪すこやかナビ」事業

【継続】健康診査事業／新型コロナウイルスワクチン接種事業／応急手当普及啓発事業／消防団被服等整備事業／消防団車両等整備事業／防火水槽整備事業／ミニデイサービス・シニアサロン事業(介護保険特別会計)／生活支援体制整備事業(介護保険特別会計)／病院事業(緑出金)

詳細な資料は、市公式ホームページの「市政情報」→「行政・施策・計画」→「財政」でお知らせしています。ホームページを見ることができない人は、各総合支所窓口で資料を用意していますので、お近くの総合支所で確認ください。

【問い合わせ】
総務部財政経営課(財政係)
☎0220(22)2159



3 地域資源を活かし魅力ある 元気な産業を「つくる」まちづくり

【新規】ファースト・ウッド推進事業(240万円)



新生児に市内産の森林認証材で作った「木のおもちゃ」を贈呈し、木育の推進と木材利用を促進します。

【新規】初期型ほ場整備事業(古宿地区)／森林の担い手育成支援事業

【拡充】スマート農業等普及推進事業

【継続】シティプロモーション推進事業／農業経営収入保険制度加入促進事業／全国和牛能力共進会対策事業／汚染牧草等処理事業／畜産環境総合整備事業／高収益作物転換等推進事業／多面的機能支払事業／企業立地促進事業／ビジネスチャンス支援事業／観光誘客対策事業／道の駅津山・もくもくランド環境整備事業及び災害復旧事業

4 自然と生活環境が調和し 人が快適に「くらす」まちづくり

【継続】市営住宅建替事業(迫大網住宅)(2億173万円)



耐用年数が経過し、老朽化が著しい佐沼大網地区の市営住宅を建て替え、集約します。

【継続】デマンド型乗合タクシー運行事業／空き家改修事業／移住・定住促進事業／住まいサポート事業／市道舗装補修事業／道路新設改良事業／橋りょう維持補修事業(橋梁長寿命化事業)／立地適正化計画策定事業／下水道事業(緑出金)／水道管路緊急改善事業(水道事業会計)／保呂羽浄水場再構築事業(水道事業会計)

5 市民と行政が「ともに」創る 協働によるまちづくり

【新規】公共施設複合化整備事業(米山地区)(9020万円)



米山総合支所を含めた公共施設について複合化し、持続可能な多世代が交流できる拠点づくりをします。

【継続】未来のまちづくり支援事業

Information

02

ロケーションジャパン 準グランプリを受賞



準グランプリ受賞を喜ぶ熊谷市長と市職員

「第12回ロケーションジャパン大賞受賞式」は2月17日、リーガロイヤルホテル東京で開かれ、NHKの連続テレビ小説「おかえりモネ」の舞台になった登米市と気仙沼市が準グランプリを受賞しました。

ロケーションジャパン大賞は、ロケ地やグルメをテーマにした雑誌「ロケーションジャパン」が、一年で最も地域を盛り上げた作品とその地域を表彰するもの。当日は、感

症拡大防止のため、市役所迫り舎と会場をオンラインでつないで実施しました。33作品67地域のノミネートの中から支持率と行楽度、撮影サポート度、地域の変化で評価され、計6作品8地域が入賞。グランプリは、映画「花束みたいな恋をした」で東京都調布市が受賞しました。

熊谷盛廣市長は「ロケ支援の取り組みが、市民や全国のドラマファンなど多くの皆さまに評価されたことが何よりうれしい。おかえりモネでは、『森のまち登米』として歴史や文化、食や伝統芸能などたくさん

さんの魅力を発信することができた。今回の受賞を励みに、今後もロケ地としての市の魅力を積極的に発信していく」と、受賞の喜びを語りました。

市では今回の受賞を励みに、今後もロケ地としての市の魅力を発信します。

【問い合わせ】まちづくり推進部観光シティプロモーション課（観光シティプロモーション係）

☎02220(23)7331

Information

03

春の交通安全 市民総ぐるみ運動を展開

4月6から15日までの10日間、全国一斉に「春の交通安全運動」が展開されます。

市は、次の4項目を運動の重点に掲げ、各地区の街頭指導など、関係機関・団体と交通安全運動を展開します。

【運動の重点】

- ① 子どもをはじめとする歩行者の安全確保
- ② 歩行者保護や飲酒運転根絶などの安全運転意識の向上
- ③ 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保
- ④ 交差点と交差点付近の交通事故防止

■新入学児童や歩行者に配慮した思いやり運転を

4月以降、幼児や児童の歩行中の交通事故が増加する傾向にあります。自動車や自転車などのドライバーの皆さんは、子どもをはじめとする歩行者に配慮した運転を心掛けてください。また、歩行者の皆さんも安全を確認してから道路を横断する、夜間に外出する際は常に反射材を身に着けるなど、自らの安全を守る交通行動をしましょう。

■自転車も乗れば車の仲間入り

昨年4月1日に施行された県自転車安全利用条例では、自転車損害賠償保険などへの加入が義務化されました。自転車は身近な交通手段ですが、道路を通行するときは交通ルールを守り、安全な運転を心掛けましょう。

■飲酒運転は「犯罪」です

自動車や自転車などを運転するときは、飲酒運転が引き起こす事故の重大性を十分に認識しましょう。

■県飲酒運転根絶重点指定区域【迫町佐沼字中江一丁目】五丁目

【指定期間】4月1日～令和6年3月31日

■飲酒運転で失う六つの宝

- ① 命(死亡事故に直結)
- ② 家族(家族離散)
- ③ 仕事(会社から解雇)
- ④ 社会的信用(マスコミ報道)
- ⑤ 免許(免許取消)
- ⑥ お金(罰金や遺族補償)

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)

☎02220(58)2118

「To Me」 10年連続全国へ



広報とめ「To Me」が、「広報紙「組み写真」の2部門で、県代表として全国広報コンクール(日本広報協会主催)に推薦されることが決まりました。広報紙の部」では10年連続での県代表です。

「広報紙の部」で推薦される12月号は、さまざまな選択肢の中から「登米」を選んだ人たちが取材した特集「登米」という選択を掲載。「組み写真の部」で推薦される5月号は全国大会へ出場した佐沼高ラグビー部の試合の様子を撮影したものです。12月号は「企画の視点、タイトルの付け方が面白い」「さまざまな分野で登米に関わる人の声で市の魅力を上手く伝えている」、5月号は「試合中の躍動的な場面がよく撮れている」「顔が見える場面を狙った撮影が成功している」などの評価を受けました。

広報とめは、これからも、役に立ち、親しまれる情報紙を目指します。

Information
04

農作業を受委託する場合の参考に

令和4年度登米市農作業標準料金・賃金表を設定

作業種目など		種別	作業単位	区画	標準料金	備考
耕耘	水田耕耘	トラクター	10畝	30畝未満	5,030円	ロータリーを基準 耕深12センチ以上
				30畝～50畝未満	4,400円	
	畑耕耘	トラクター	10畝	30畝未満	3,150円	二番耕
				30畝～50畝未満	5,770円	普通畑
代かき	トラクター	10畝	30畝未満	6,500円	仕上げまで	
			30畝～50畝未満	5,970円		
			50畝以上	5,550円		
田植え	催芽料金	1袋	4キログラム	270円		
	苗	1箱		710円	苗を委託者自己搬入以外は1箱30円増し、箱処理剤は含まない	
	田植機	10畝	30畝未満 30畝～50畝未満 50畝以上	5,450円 4,920円 4,500円	側条施肥(肥料は含まない)は1,000円増し、除草剤・箱処理剤の同時処理は500円増し(薬剤代は含まない)	
直播	湛水	10畝		5,450円	代かき済みほ場とし、種もみ、コーティング処理含まず	
	乾田			5,240円	整地済みほ場とし、種もみ含まず	
稲刈り	コンバイン	10畝	30畝未満	17,290円	隅刈～運搬	
			30畝～50畝未満	16,130円	ワラ切断	
			50畝以上	14,880円	ワラ結束は2,000円増し	
	バインダー	10畝		8,170円	刈り放し、結束系持ち	
脱穀	ハーベスター	10畝		6,810円	結束なし	
				9,010円	結束	
もみ乾燥調製	乾燥	生もみ乾燥	60キログラム	1,050円	水分28%未満。28%以上は双方で協議	
		半乾燥	60キログラム	660円	水分17%以下のもの	
	もみすり	60キログラム	600円	袋代は別		
	色彩選別	60キログラム	880円	単独作業、もみすりと同時に作業は双方で協議 30キログラムは半額		
散布	肥料散布	ブロードキャスター	10畝	760円	肥料代は別	
	農薬散布	背負動力散布機	10畝	880円	農薬代は別	
	堆肥散布	マニアスプレッター	10畝	2,620円	堆肥代金は含まない。積み込み運搬含む	
堆肥		1トン	3,300円	有機センター成分と同等品、運搬なし		
溝切り		30畝	4,920円	溝切りは100畝あたり500円程度とし、まくらは排水溝までつなぐ		
畦畔塗り		1畝	40円	片側		
ワラ収集梱包	反転収集	ジャイロレーキ	10畝	1,370円	2回を標準とする	
		ロールベラー	10畝	2,620円		
	梱包	ハイベラー	10畝	3,150円	積み上げ・運搬は含まない。	
		ラッピング	1個	直径1畝	1,020円	梱包、ラッピングは、重量や巻数により双方で協議
転作田草刈り(牧草)	ディスクモア	10畝	3,150円	転作草地の草刈り(刈り放し)		
畦畔草刈り	草刈機	1時間	1,570円	機械持ち(燃料含む)		
	自走畦畔草刈機	1時間	3,150円	機械持ち(燃料含む)		
区画拡大	心土破碎	サブソイラ	10畝	50畝未満 50畝以上	3,060円 2,040円	2本爪、深さ40センチ程度、5センチピッチ
			天地返し	プラウ	10畝	50畝未満 50畝以上
	砕土	バーチカルハロー			10畝	50畝未満 50畝以上
			均平	レーザーレベラー	10畝	50畝未満 50畝以上
	賃金	オペレーター			1日	10,000円
一般作業員		1日	8,000円	一般農作業、男女とも同額(8時間)		

①賃金は、実働8時間を基準とします②作業料金は1作業のみの料金です。複数の作業や未整備田(開田など)、地形、地質、作業内容など、通常と異なる場合は双方協議の上、決めてください③区画の考え方は、ほ場ではなく作業面積による区画です(例:1畝区画内で20畝だけ作業する場合は「30畝未満」の区画料金を適用) ※料金表は各総合支所で配布するほか、市公式ホームページにも掲載しています

【問い合わせ】農業委員会事務局(農政総務係) ☎0220(34)2317

病院事業だより

③市民病院の役割と救急医療に対する思い

～市民の皆さんと未来の病院事業を一緒に考えるため、登米市病院事業についてシリーズで紹介します～

市は2021年2月に策定した病院事業中長期計画で、市民病院を主に市立3病院の急性期医療を担う病院として位置付けました。これにより、重症患者の受け入れやささまざまな手術への対応が増えたことで、本年度の月平均の手術件数は56.2件と、前年の49.7件から6.5件増えるなど、地域の基幹病院としての機能も充実してきています。

また、災害拠点病院として、災害時などの受け入れ体制や広域的な災害が発生した地域に派遣するための医療チーム(DMAT)などを整備しています。20年に宮城県南部で水害があった際は、救護班を含めると5日間、丸森町などでの医療救護を支援するなど、広域的な医療体制維持の役割も担っています。

Interview

治療について相談ください

当院は、米谷病院や豊里病院と連携しながら、地域の基幹病院として急性期医療や重症疾患のほか、慢性疾患や緩和的治療なども行っています。病状で困っていること、悩んでいることなどがありましたら、当院に相談ください。また、地域住民の健康維持へ向け、予防医学にも力を入れています。協会けんぽや各種検診もありますので、ぜひ健康管理に活用ください。



市民病院
高橋 雄大 副院長

【診療・検診に関する問い合わせ】市民病院医事課 ☎0220(22)5511

安心して暮らせる地域を目指して—

当院では皆さんが安心して暮らせる地域を目指し、診療科医師の協力によるバックアップ体制の強化などにより、対応が難しい脳血管疾患や心疾患、小児や産科救急などを除く患者受け入れの応需率(※)向上に努めています。

救急患者受け入れ要請に対する応需率は、21年度11月末現在で87.4%と、17年度の79.7%と比較すると7.7%向上しました。

また、応需率の向上に併せて17年度は5分48秒だった救急患者を受け入れるまでの平均所要時間は、21年度には4分54秒と大幅に短縮し、改善しています。

※救急車からの受け入れ要請件数のうち、何件受け入れたかを割合で表すもの

Interview

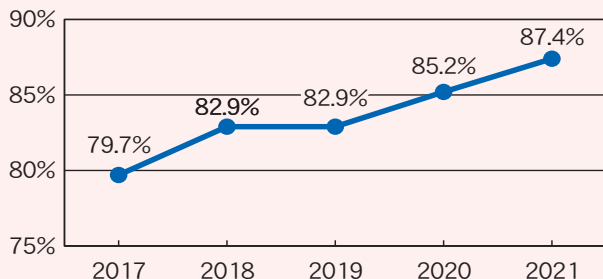
救急患者を断らない病院へ

市民病院の外科医として勤務しています。私は、地域を支える病院の医師として「断らない医療」を心掛け、可能な限り救急患者を受け入れられるよう、当直の調整や医師間の連携強化に努めています。救急医療は利用しないことが一番理想的です。そのためには、普段の健康管理と早期の受診がとても大切ですので、日頃から健康への心掛けをお願いします。

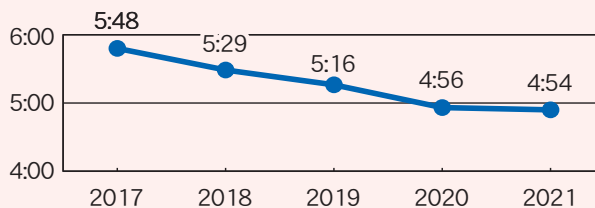


市民病院
中川 智彦 外科長

■市民病院の応需率の推移



■依頼から受け入れまでに掛かった時間の推移(分)



【問い合わせ】医療局経営管理部経営管理課(管理係) ☎0220(21)6888

健康

4月の献血日程

9日(土)

▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎0220(58)2116

自殺予防 仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎022(718)4343

ひきこもり ひとりで悩まないで

宮城県ひきこもり地域支援センター

☎0229(23)0024

子ども夜間安心コール

- 電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
- 相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267

認知症初期集中支援チームは、認知症専門員(サポート医)と認知症の専門知識や豊富なケア経験を持つメンバーで構成した支援チームです。早期に専門医療機関の受診・治療につなげ、適切な医療やサービスなどが受けられるように支援しています。

支援の対象は40歳以上で、自宅で生活している認知症の人や認知症が疑われる人のほか、診断を受けていない人や治療を中断している人、生活



高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

に支障が出ているが必要な医療や介護サービスなどを利用していない人、また、その家族も訪問し相談に応じています。認知症で悩んでいる人は、担当の地域包括支援センターまで問い合わせください。

■相談先

名称	電話番号
迫地域包括支援センター	0220(22)1152
中田・石越地域包括支援センター	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域包括支援センター	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域包括支援センター	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域包括支援センター	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)
☎02220(58)5551

4月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
19 ㊤	南方公民館 13:30～15:30 医師
27 ㊤	迫保健センター 10:00～11:00 臨床心理士

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、お住まいの総合支所まで申し込みください。
迫総合支所☎0220(22)5554
登米総合支所☎0220(52)5054
東和総合支所☎0220(53)4113
中田総合支所☎0220(34)2311
豊里総合支所☎0225(76)4113
米山総合支所☎0220(55)2112
石越総合支所☎0228(34)2113
津山総合支所☎0225(68)3114
※南方町の人は健康推進課まで☎0220(58)2113

登米市民病院小児科救急診療

- 日曜日:受付時間9:00～16:30
- 夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください
- 【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

4月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3 ㊤	二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)6508	プレミア歯科(南方町) ☎0220(23)2038
10 ㊤	佐藤内科医院(迫町) ☎0220(22)2160	高橋歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7411
17 ㊤	佐幸医院(迫町) ☎0220(22)7003	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210
24 ㊤	米川診療所(東和町) ☎0220(45)2301	フジ歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7751
29 ㊤(祝)	上杉皮膚科医院(迫町) ☎0220(21)1380	津山歯科診療所(津山町) ☎0225(68)3244

- 診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
- 【休日急患当番医】
- 第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
- 【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
- ※月～金曜日(休日を除く)
- 【歯科休日当番医】
- 【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
- ※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

石巻市夜間急患センター

- 診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
- 診療時間など、詳しくは問い合わせください。
- 【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内)☎0225(94)5111

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



まぼろしの郷土芸能鹿踊披露

佐沼地区地域づくり事業「さぬまの文化・歴史講演会」が2月6日、迫公民館で開かれました。

講演会は、「まぼろしの郷土芸能『佐沼鹿踊』の再興」と題し佐沼鹿踊伝承会の大場勲市会長が講演。大場会長は「郷土芸能を絶やさないため、住んでいる地域の郷土芸能の歴史を知ってほしい。今後も後継者の育成に力を入れたい」と話しました。講演後は伝承会による佐沼鹿踊の実演があり、参加者は迫力のある音と踊りに見入っていました。

親子でつくるおいしいお菓子

「親子クッキング教室」は2月11日、登米公民館で開かれ、4組の親子が参加しました。

クッキング教室は、バターやきび砂糖、市内産の米粉などを用いたクッキーを親子が協力して調理。クッキーの焼ける香りが教室中に漂い出すと、児童からは「おいしそうない香り」などの声が上がリ、焼き上がりを待ちきれない様子でした。出来上がったクッキーは瓶やバックなどの容器に詰め、シールなどで思い思いに装飾しました。

登米



東和



ボーリングで運動不足を解消

「成人教育事業ボーリング教室」(米谷公民館主催、齋藤茂春館長)は1月20、27日と2月3日、石巻市プレナミヤギで開かれ、地域住民7人が参加しました。

教室は、講師からボーリングと健康維持の関係性についての講話を聴講。座学の後に試合形式でボーリングをプレーしました。参加者からは「日頃の運動不足が解消できた。ぜひ来年度も参加したい」という声が多く上がり、ボーリングを楽しみながら運動と健康について学びました。

レベルに合わせて楽しく学ぶ

「実社会で役立つパソコン教室」(浅水コミュニティ運営協議会主催、羽生進会長)は2月5日、浅水ふれあいセンターで開かれ、6人が受講しました。

教室は、近年の情報機器などの普及に対応できるよう、自由にパソコンを学べる環境を提供する目的で開催。参加者の年齢やレベルに合わせた受講内容で実施されました。ワードやエクセルの使い方など、テキストを使った指導に参加者らは熱心に耳を傾けていました。

中田



豊里



大きく成長して帰っておいで

「サケの放流体験」(北上川漁業協同組合豊里支部主催)は2月15日、豊里水辺の公園で開かれ、豊里小中の5年61人がサケの稚魚を旧北上川に放流しました。

放流体験は、生き物や自然から生命の大切さを学んでもらうことが目的。児童は、水槽の中を元気に泳ぎ回る稚魚を観察。その後バケツに入れた稚魚約20万匹を川に放流しました。児童たちは川を下ったサケが無事に成長し、数年後に大きくなって帰ってくることを願いました。

原子力災害に備え町超え避難

女川原子力発電所の事故を想定した「原子力防災訓練」は2月10から12日まで、県内各所で実施され、市内では発電所から30km圏内の豊里と津山町域からの住民などが参加しました。

訓練では、避難者に指定の避難所を案内する避難所受付ステーションを米山総合支所前に設置。豊里町からの避難者が受付ステーションに来ると、担当者が氏名などから避難先を確認し、指定された避難所へ誘導しました。

米山



石越



ハンカチ使って交通安全啓発

「石越にじいりこども園への交通安全啓発物品寄贈」(石越地区交通安全母の会主催、金澤いく子会長)は2月24日、同園で実施され、交通安全母の会から園児へハンカチが寄贈されました。

寄贈されたハンカチは、交通ルールを守ることを呼び掛けながら横断歩道を渡るカエルのキャラクターをプリント。園児たちは、ハンカチを使う度に交通安全について意識することができます。

交流深め心と体の健康づくり

「いきいき健康サークル」(スポーツクラブみなみかた主催、高橋充会長)は2月15日、南方中央運動広場で開かれ、同会員ら30人が参加しました。

健康サークルは、心と体の健康づくりを目的にグラウンドゴルフを実施。参加者は仲間との交流を深めながら腕を競い合いプレーを楽しみました。熟練された技術から好プレーが出ると「ナイスショット」などお互いをたたえました。

南方



津山



中学生が施設に車椅子を寄付

津山中学校(千坂佳織校長、生徒84人)の「車椅子贈呈式」は2月28日、同校で開かれ、厚生委員の熊谷多笑さん(3年)と西條楓菜さん(2年)が特別養護老人ホーム柳風園の阿部一郎園長に車椅子を贈呈しました。

同校では、毎月28日を地域貢献のために募金をする「つやまの日」と定め、小遣いやプルタブを集めるなど取り組める善意を3年間積み重ねてきました。阿部園長は「善意をありがとうございます。大切に使います」と話しました。

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 統計から読み解く「色分け日本地図」



重永 瞬／著
統計データを元に全国を市町村で色分けし、そこから見えてくる人口や文化、産業、交通、自然についての意外な地域差を分かりやすく解説します。

PICKUP_05 「オートミール米化がつつりヘルシーレシピ」



これぞう／著
おいしくて満足感があるのに、自然とカロリー＆糖質オフできるオートミール。楽にできておいしさにもこだわったオートミールの米化レシピを約80種類紹介。

PICKUP_06 「もう別れてもいいですか」



垣谷 美雨／著
一緒にいるだけで息がちゃんと吸えなくなる。離婚したい。でも、財産分与の難航、経済力の不安など、困難が山積み。平凡な主婦による不屈の離婚達成物語。

PICKUP_01 小学生教科書まるごと「クイズ大全」



東京書籍出版事業部／編著
読むだけで、小学校で習うことを総チェック。基本からつまづきがちな問題まで、小学校各学年の主要科目をもとにしたクイズ1200問以上を収録。

PICKUP_02 理系脳をつくる「食べられる実験図鑑」



中村 陽子／著、宮本 一弘／監修
カラフルラムネ、子どもビール、エアインチョコ。キッチンにある道具とスーパーなどで手軽に買える食材でチャレンジできる「食べられる実験」を紹介。

PICKUP_03 「やっぱりじゃない!」



チョーヒカル／作
ピザだと思ったら、中身はカボチャ。小さな魚だと思ったら、中身は豆。電球だと思ったら…。固定観念を覆す不思議な食べ物絵本です。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

●Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

利用登録は全館(室)共通

市図書館(室)で本を借りるには、利用者登録が必要です。市内に在住・在勤・在学していれば誰でも登録し、利用できます。利用者登録の際には、免許証など本人確認ができるものを持参ください。一度登録すると、市内全ての図書館(室)で、本を借りることができます。

【貸出冊数】図書館(室)ごと10冊まで

【貸出期間】貸し出し日の翌日から14日間

※団体にも貸し出しています



中田図書室では自動貸出機でも借りられます

本の除菌機を利用ください

図書館(室)の本を除菌することができる除菌機を市内図書館(室)に設置しています。本を入れてボタンを押すだけで、簡単に紫外線で除菌できます。操作方法が分からない場合は操作時に問い合わせください。

※利用は市図書館(室)の本に限ります

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書室 ☎0220(34)8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



阿部 優紀くん
(追町坂戸)



飯塚 結菜ちゃん
(追町山の内)



伊藤英史朗くん
(追町上舟丁)



遠藤 日向ちゃん
(追町小友)



沖山 琉斗くん
(追町鉄砲丁)



佐藤 叶真くん
(追町下舟丁)



鈴木 和輝くん
(追町古宿)



小堀 夏芽くん
(登米町日野渡)



西條 董怜ちゃん
(登米町新町)



佐々木りのちゃん
(登米町辺室山)



高橋 穂くん
(登米町後小路)



阿部 心春ちゃん
(中田町茶畑)



遠藤 おとちゃん
(中田町町)



及川 晏奈ちゃん
(中田町茶畑)



小野寺詠葉ちゃん
(中田町新田)



近藤 凜空くん
(中田町鐘)



高橋 岳くん
(中田町南加賀野)



松本 和ちゃん
(中田町新橋)



佐藤 琉登くん
(豊里町鵜渡)



本城 一華ちゃん
(豊里町白鳥)



伊藤 珠杏ちゃん
(米山町森藤)



森田 日陽ちゃん
(米山町大又)



森田実来璃ちゃん
(米山町大又)



芦名 柚奏ちゃん
(南方町細川)



石川 陽くん
(南方町北本郷)



永埜 千咲ちゃん
(南方町青島)

2月中に応募があった子どもたちを掲載しています



伊藤 綾子さん

大正11年2月10日生まれ
(中田町・弥勒寺)

中田町で生まれ育った綾子さん。若いころは得意の裁縫で内職に励みました。現在もテレビを見ながら料理をし、長寿の秘訣は「自分で作った料理を食べること」と話します。百歳を迎え「皆さんにお祝いしてもらえてうれしい。家族の愛情に感謝しています」とお礼の言葉を届けました。



佐藤 かちえさん

大正11年2月21日生まれ
(中田町・長根)

岩手県花泉町出身のかちえさんは、20歳で結婚し、2人の子宝に恵まれました。今までで一番の思い出は「孫やひ孫が誕生したとき」と話し、現在も、孫との会話やひ孫と遊ぶ時間を一番の楽しみにしています。孫の吏恵さんは「百歳おめでとう。これからも元気に長生きしてほしい」と話しました。

いつまでもお元気で

おめでとうございます

祝100歳



高橋 はち子さん

大正11年2月7日生まれ
(南方町・板倉)

南方町で生まれたはち子さんは、結婚後、農業にいそしみながら4人の子どもを育て上げました。現在はデイサービスに通い、みんなと話をしたりゲームをしたりして楽しい日々を過ごしています。長男の正男さんは「これからも元気で過ごしてほしい」と今後の健康を願いました。

高橋 美来さん(19)

たかはし・みく
石越町・第四

★身長と血液型 154センチでA型です。

★現在は 東和町にある介護事業所に介護職員として勤めています。幼少期の曾祖父母との楽しい思い出が心に残っていて、高齢者の介護をする仕事に興味を持ちました。職場は認知症の人のお世話をするところなので、利用者さんが不安にならないよう声掛けや接し方に気を付けたり安心してもらえるよう丁寧に話を聞いたりすることなどに気を配っています。利用者さんの感情の変化に戸惑うこともありますがお世話をした時のありがたいの一言でやる気が湧いてきます。

★自分の性格 平らなところをつまづくなどおっちょこちょいなところがあります。みんなと一緒に騒ぐこともありますが、静かに読書をすることも好きで、友人からはオンとオフの差が激しいといわれます。

★休日は 家族や友人とショッピングをしたりカラオケをしたりすることが多いです。

★趣味は 楽器の演奏ですね。母の影響もあり、小学生の時はトランペットを、中学からはクラリネットをやっています。

★理想の男性像 優しく一緒にいて楽しい人が良いと思います。

★今やってみたいこと コロナが落ち着いたら、友人たちと一緒に京都や大阪方面へ旅行に行きたいですね。

★登米市について一言 おかえりモネの放送で見どころを全国に発信することができて良かったと思います。もっと魅力を引き出すことができるように、住んでいる私たち一人一人がもっと地域のことを知っておかなければならないと思います。



～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付してください<応募先>まちづくり推進部まちづくり推進課広報係
 〒987-0511 追町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード





Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

田中 愛菜さん

たなか・まな 東和中2年
東和町・米谷9

父の職業に憧れを抱いて

私の将来の夢は「中学校教師」です。父は高校教師で、毎日遅く帰宅し、とても大変そうです。しかし、父は高校での出来事を楽しそうに話してくれます。その姿を見て、教師という職業に興味を持ちました。身近にいる教師といえば、中学の先生です。中学には教科ごとに先生がいて、部活動でも顧問の先生がいます。日々、生徒たちと楽しそうに授業や部活動をしているのを目にします。疲れも見せずに接する様子に、教師への夢をさらに強く持つようになりました。

私が教師になったら、叶えたい夢があります。現在、さまざまな事情から授業を受けられない子どもが増えていると聞きました。一人でも多く授業を受けさせたいです。また、一人一人に分け隔てなく接し、全員が楽しめるような授業を行いたいです。そのために、多くの人と関わって、交流することが大切だと思います。周りの人たちから信頼され、笑顔にできる教師になりたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



佐藤 優透くん(2歳)・愛透くん(2歳)

2019年9月22日生まれ
南方町・狼掛 寛瀬さんの長男・次男
双子の男の子です。毎日元気で家族みんなを明るくしてくれます。これからの元気に育ってね。



菅原 架虹ちゃん(1歳)

2021年2月3日生まれ
迫町・東表 達徳さんの三女
タオルとジュースが大好きな架虹。
2、3歩あんよできたね。姉妹3人がそろろうと笑顔いっぱいです。



杉山 ひまりちゃん(1歳)

2020年7月4日生まれ
豊里町・上町 裕美さんの長女
白ごはんとメイク道具が大好きなブクブクおませちゃん。大きくなったらママとメイクを楽しもうね。

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication



及川 忠紀さん(82)
榮久子さん(78)
東和町・米川8区
1965(昭和40)年3月入籍

二人元気で楽しく長生きしたいね

★お互いの第一印象は

【忠紀】知り合いに紹介されだんだよ。積極的な人だなと思っただね。

【榮久子】優しくてすらすらとしゃべって、格好良い人だなと思っていました。時間を見付けては、会いに行きましたね(笑)。

★結婚当時の思い出は

【榮久子】鈍行列車で那須に旅行したのが良い思い出ですね。

【忠紀】東北中をドライブしたね。

★お互いの性格は

【榮久子】私に分らないことをなんでも丁寧に教えてくれるので頼りになりますね。

【忠紀】明るい性格で、いろいろ

るなことに意欲的に取り組んでいるね。

★夫婦円満のコツは

【忠紀】二人ともいろいろな役をやっているけど、お互い干渉し過ぎないことがな。

【榮久子】感謝の気持ちを忘れないことですね。

★現在の楽しみは

【忠紀】古文書の勉強や庭木の手入れ、あれやこれやと忙しくも毎日楽しく過ごしているね。

【榮久子】グランドゴルフだね。二人で毎日午前中はずつと腕を磨いでるね。

★これからしたいことは

【二人】二人とも健康で、楽しく元気に長生きしたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication



東京迫会
迫町(的場)出身

氏家道男さん(70)

「ふるさととは私の心力」

中学校卒業を機にふるさとである佐沼を離れ55年がたちます。私の生家は、佐沼高校の前で青果や菓子を扱う小売業をしておりました。裏庭に井戸があり、栗の木や柿の木をはじめ、畑では多くの野菜を作り、小屋には鶏、豚、ヤギ、ウサギまで飼育しており、ある意味で食の需要を考えたごく当たり前の半農的生活をしてきたように振り返っています。

ジヨウ、フナ、ナマズ釣りや挙げれば切りがないほどに恵まれ、子どもとして遊ぶべきことは全てやり尽くしたように思います。

ところが中学に進むや否や、父親と兄の影響で剣道を志し、毎日のように夕暮れ時になるまでクラブ活動に没頭しました。帰宅すると夕飯が早いから、うたた寝が先か疲れ果てて倒れこむように布団に入る日々でした。

これが幸運にも高校・大学とさらに高みを求め続け、気が付けば古希になる現在も学生と共に心地よい汗を流し、「師弟同行の道」を歩んでおります。私は剣道から多くのことを学びました。事に及んで相手と「合気(力を合わせる)」になること。ここぞという時には「捨身(全身全霊をかける)」になること。その後は、油断無きよう「残心(次なる準備)」を示すことなど実社会で生きるすべてを教わりました。これからの目標は「剣は心なり」の教えを念頭に、生涯剣道を広めていきたいと思っています。

佐沼に生まれ育って半世紀、「ふるさとと剣道」は私の人生にとって「心力」であり、終生欠かすことのできない心のよりどころです。

おらほの道の駅

道の駅米山 「ふる里センターY・Y」



採れたての旬の野菜や果物が並ぶ店内。イチゴは何箱も購入していく人も多い人気商品です。



大粒のイチゴが入った「大福」は季節限定の人気商品

今月は、道の駅米山「ふる里センターY・Y」の山崎準一郎駅長にお話を伺いました。
Q 人気商品やおすすりめ商品などを教えてください

季節の果物を使用したソフトクリームは、旬の味が楽しめるおすすりめ商品です。今季は地元産イチゴがたっぷり入ったイチゴソフトを販売

しており、甘さの中にさっぱりとした程よい酸味がある人気商品です。

また、イチゴの大福もおすすりめです。鮮やかな桜色をした大福餅で、甘さを控えたさらさらとした口だけのこだわりのこしあんがぎゅっしり入っています。イチゴの酸味とあんこがよく合うと人気です。
Q これから開催するイベントなどを教えてください

4月下旬から、道の駅米山西隣の圃場で「チューリップ観賞」を開催します。今年もチューリップ祭は中止しますが、60種10万球の球根を植え



糖度と酸味のバランスが良く、すっきりとした甘さの「もういっこ」

付け、圃場一面に広がる色彩豊かなチューリップとともに皆さんを迎えられるよう準備しています。期間中は球根販売もしています。雨天時など圃場の状態が悪ければ販売を見合わせますので、詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】道の駅米山「ふる里センターY・Y」
☎0220(55)2747

まちの文芸

短歌

北帰行番い愛鳥とび立ず
案じて戻り我涙する

星 慶堅

(追)

下校時映画のピラを店先で
胸の高鳴眺めた日遠く

及川総一郎

(東和)

ガラス越しの温もり嬉し食卓の
七草粥に一つの願い

千葉 良子

(東和)

降る雪にまけず花さく山茶花の
春を待たずにちるぞ淋しき

佐々木栄一

(中田)

ボランテア感謝で行く我が足は
今や自分に得々嬉し

千葉 洋子

(中田)

冬晴れに手押し車で散歩しつつ
骨の髄まで日光浴する

本宮やつの

(中田)

玄関に帰省せしたる孫の靴
三兄弟の順に並びぬ

佐々木康子

(米山)

手のひらの七色薬飲みほして
命を繋ぐ日々の事なり

佐々木まき

(石越)

上寿まであと半年と指折れど
会うに会えない施設の母に

佐藤 昭子

(南方)

給食にいろとりどりのひなあられ
春のおとずれ感じる三色

千葉 虹和

(南方)

情報場 情広 Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

催し

歴史博物館企画展 恩田とき子人形展

企画展「恩田とき子人形展」幼子の風景」を開催します。本市出身の創作人形作家・恩田とき子氏が亡くなり、10年余りがたちました。今回の企画展では、当館に収蔵している恩田氏が製作した人形の中から、子どもたちを題材とした作品を展示します。

恩田氏の作品に登場する子どもたちの表情はどれも温かく、優しさにあふれています。

【開催期間】3月12日(土)～5月8日(日)／毎週月曜(月曜が祝日の場合は、翌平日)休館

【場所】歴史博物館

【入館料】無料

【問い合わせ】市歴史博物館

**夜間納税相談窓口
(3月・4月分)**

【日時】3月24日(木)
4月28日(木)
いずれも午後8時まで

【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

☎ 0220(21)5411

募集



**高校生絵画展IN登米市
2022作品を募集**

高校生絵画展IN登米市 2022作品を募集

【対象者】県内または岩手県一関市内にある高校の在校生

【応募規定】①1年以内に制作(模写などを除く)した油彩画、水彩画、日本画、版画など、壁面に展示可能なもので未発表の作品②キャンバスサイズは10～30号、パネルサイズは

自衛官を募集します			
募集課目	応募資格	受付締切	試験日(下記期間から1日を指定)
一般幹部候補生 (大卒程度試験)	次のいずれかに該当する人 ①22歳以上26歳未満②20歳以上22歳未満で大学を卒業している(見込みを含む)③28歳未満で修士課程を修了している(見込みを含む)	4/14(木)	【1次試験】4/23(土)、24(日) 【2次試験】5/27(金)～6/2(土) 【3次試験】 ▶海上自衛隊:6/23(木)～6/27(月) ▶航空自衛隊:7/16(土)～8/4(木)
一般幹部候補生 (院卒者試験)	28歳未満で修士課程を修了している人(見込みを含む)		
予備自衛官補 (一般公募)	18歳以上34歳未満の人	4/8(金)	4/11(月)～17(日)
予備自衛官補 (技能公募)	18歳以上で国家資格などを有する人(資格により上限年齢が変わります)		
【問い合わせ】自衛隊 宮城地方協力本部 登米地域事務所 ☎0220(34)2244 ※給与・処遇など、詳しくは問い合わせください			

B3～A1判③作品は額装を基本。奥行きは6センチ程度まで(額縁含む)

【出品点数】1人1点(作品の共同制作は不可)

【出品料】無料

【応募方法】出品予定数連絡票と出品申込書に必要事項を記入して学校ごとに取りまとめ、郵送かファクシミリで申し込みください

【応募期間】▼出品予定数連絡票④4月15日(金)～25日(月)▼出品申込書、作品④4月15日(金)～5月6日(金)

【作品搬入】5月5日(木)、6日(金)午前9時～午後5時に中田生涯学習センターへ持参してください

【展示場所】中田生涯学習センター(3階展示室)

【展示期間】5月26日(木)～29

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KN KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業
ドリームくん

災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFCクマナン ■網ネオウイング
■コインランドリー-清潔空間 ■なごみの家きらり ■燻ケアサービス(燻)

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	米山今泉住宅2-16号(平成17年) (米山町字桜岡今泉39番地2) ▶ 募集戸数=1戸(2DK) / 家賃月額=1万9000円~ 2万8400円 / 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)
貸特定 貸定住公 宅共	津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅1号(平成15年) (登米市津山町柳津字本町67番地) ▶ 募集戸数=1戸(1LDK) / 家賃月額=3万円~4万 7000円 / 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)

【入居資格】住宅に困っている世帯
 ※市営住宅は低所得世帯であること、特定公共賃貸住宅は所得が一定基準額の範囲内であることなどの入居要件があります。重複しての申し込みはできません
 ※詳細は住宅都市整備課または各総合支所市民課備え付けの募集要項を確認ください
【申込期限】4月1日(金) ※期限厳守・郵送不可
【申し込み】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)
 ☎0220(34)2316



前回の大賞作品

日(日) / 午前9時30分~午後6時(29日は午後3時まで)
【入場料】無料
【表彰】▼大賞1点▼優秀賞2点▼優良賞4点程度▼奨励賞5点程度

づくり推進部市民協働課(地域づくり推進係)
 〒987-0511 / 登米市迫町佐沼字中江2-6-1
 ☎0220(22)2173
 FAX 0220(22)9164

お知らせ

広報とめの構成が変わります

【表彰式】5月29日(日)午後3時30分 / 中田生涯学習センター(3階展示室)
【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係)
 〒987-0511 / 登米市迫町佐沼字中江2-6-1
 ☎0220(22)2173
 FAX 0220(22)9164

TOPICS「ふるさとへの思い」おらほの道の駅(物産産直)「まちの文芸」コーナーを今号で終了します。
 今後も広報紙を含め、市公式ラインやフェイスブック、コミュニティエフエムなどさまざまな方法で、皆さんの役に立つ市政情報の発信に努めます。

【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係)
 ☎0220(22)2147

【改正内容】
 4月1日から、利便性向上などのため、市民バス運行ダイヤの改正とバス停留所の変更を実施します。改正後の運行ダイヤは、毎戸に配布する「登米市市民バス運行時刻表」か市公式ホームページを確認ください。

【改正内容】
 4月1日から、利便性向上などのため、市民バス運行ダイヤの改正とバス停留所の変更を実施します。改正後の運行ダイヤは、毎戸に配布する「登米市市民バス運行時刻表」か市公式ホームページを確認ください。

【バス停留所の変更】▼追加
 中心市街地循環線全便 / 佐沼郵便局前バス停、荻洗バス停、飯島バス停▼移設
 東西循環線、石越線全便 / 今堂バス停▼移設、ルート変更
 津山線全便 / 日根牛バス停
 ※変更後の位置やルートについては、市公式ホームページで確認ください

【豊里線】
 3便 // 始発を20分早め、午前9時25分発に変更 / 6便 // 始発を4分遅らせ、午後4時16分発に変更
【新田線】
 8便 // 始発を3分早め、午後4時11分発に変更
【石越線】
 8便 // 始発を4分早め、午後4時6分発に変更
 ※このほか、米山登米線、米山佐沼線、登米線、東西循環線、津山線、新田線、石越線の一部の便で所要時間の変更があります

【バス停留所の変更】▼追加
 中心市街地循環線全便 / 佐沼郵便局前バス停、荻洗バス停、飯島バス停▼移設
 東西循環線、石越線全便 / 今堂バス停▼移設、ルート変更
 津山線全便 / 日根牛バス停
 ※変更後の位置やルートについては、市公式ホームページで確認ください

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係)
 ☎0220(22)2173



※市公式ホームページ「市民バス情報」

ダイユーエイト登米中田店案内図 広告

ウジエスーパーさん
マツモトキョウシさん
薬玉堂さん
JAみやざきさん
中田総合体育館
登米市立登江小学校

ヨークタウン内
ダイユーエイト登米中田店
宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433
営業時間 あさ8時~よる8時まで

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント 5倍

DAIYU HOME CENTER

季節の花苗・野菜苗 大量入荷しました

※写真はイメージです

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

芸術文化団体主催の 大会経費を一部補助

【対象】芸術文化団体が、令和5年度に市内で音楽、伝統芸能、美術、文芸などの大会を全国的な規模で実施するもの

【補助率・限度額】次のいずれか少ない額(40万円を上限)①補助対象経費の2分の1以内

②全体経費から協賛金を除く諸収入を控除した額(補助対象額)の2分の1。ただし、その額を協賛金が上回る場合は、補助対象額から協賛金を控除した額

【受付期限】9月30日(金)

※令和4年度事業分は、受け付けを終了しています

※事前に提出書類などについて相談ください

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係)
☎0220(22)2173

地域の集会施設の 建設や改修を支援

令和5年度に実施する集会施設の建設や改修費用の一部を補助します。

【対象事業】①集会施設の建設、購入②集会施設の修繕、模様替え(バリアフリー化を含む)

む)、増築

【補助率・限度額】補助率2分の1以内で①新築Ⅱ1千万円②修繕、模様替えなどⅡ250万円

【対象外経費】①門、柵、植樹などの附帯工事、購入費②用地の取得費③既存の建物の解体費④備品費など

【要望受付期限】10月31日(月)

※スケジュール、対象経費などは事前に相談ください。補助率・上限額などは変更する場合があります。要望金額の合計が予算を超えた場合、優先基準に基づき補助団体を決定する場合があります

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)
☎0220(22)2173

暖かくなる時季は クマの出没に注意

近年、市内でのクマの出没が増えています。春を迎え、山菜や農作物を求めて集落付近に出没する恐れがあります。次の行動を参考に、被害を未然に防いでください。

※クマを目撃した場合は、産業経済部農林振興課か最寄りの総合支所、警察(110番)に通報をお願いします

ねんきんだより

国民年金保険料 在学中の納付を猶予

学生納付特例制度により、令和3年度に国民年金保険料の納付を猶予されている人で、令和4年度も在学予定の人には、4月上旬にはがきで学生納付特例申請書が送付されます。

同一の学校に在学し、引き続き学生納付特例制度を受け

クマに出会わないために

FM放送や防災メールなどでクマの出没情報を確認し、出没地域には近付かないよう注意してください。山林へ入る際は、鈴やラジオなどの音が出るものを携帯し、自分の存在をクマに知らせるようにしてください。

クマを引き寄せないために

クマは食べ物求めて集落付近に出没します。生ごみや野菜くずは人家の周りや農地に放置せず、土中深くに埋めるなど適切に処理してください。また、山際や集落付近のやぶ、耕作放棄地などの刈り払

る場合は、在学証明書や学生証の写しを提出する必要はありませんので、はがきに必要事項を記入し、返送ください。なお、学生納付特例制度の利用を希望しない場合は、年金事務所までご連絡ください。

【問い合わせ】

▼ねんきん加入者ダイヤル
☎0570(003)004

▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎0220(58)2166

いをし、見通しを良くしておいてください。クマの隠れる場所が無くなり集落に近付きにくくなります。

クマに出会ってしまったら

遠くにいる場合は、落ち着いて静かにその場から立ち去るようにしてください。近くにいる場合は、騒がずゆっくり後退して距離をとってください。また、子グマを見ても決して近付いてはいけません。近くに母グマがいる場合が多く大変危険です。

クマが襲ってきた場合は、被害を最小限にとどめるため、両腕で顔面や頭部を覆い、



一日一組限定の特別な空間

株式会社 市民葬祭



誠香社

24時間受付

0220-34-4856(代表)

広告

登米祝祭劇場 4月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
9(土) 10(日)	<p>● 2022国際エレキ音楽祭 IN TOME</p> <p>【開演】9日:午後1時、10日:午前10時 【会場】大ホール 【入場料】無料</p>	同音楽祭実行委員会 ☎ 080(3199)8902
24(日)	<p>● 萌翔~石巻唱友会チャリティーショー</p> <p>【開演】午前11時 【会場】大ホール 【入場料】指定2500円/自由2000円</p>	萌乃会 ☎ 080(5228)4464
29(金) (祝) ~ 5/8(日)	<p>● スタインウェイであそぼう</p> <p>【時間】①午前9時②午前10時30分 ③午後1時④午後2時30分 各1時間 【会場】大ホール 【参加料】1区分:千円(要申し込み) ※4月2日(土)午前9時から受付開始</p>	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111

※4月の休館日は、4日、11日、18日、25日です
※広報とめ3月号に誤りがありました。お詫びして訂正いたします
▶「熊谷流 第50回舞踊公演」の入場料(全席指定)=2500円

直ちにうつぶせになるなど防
御姿勢をとってください。
【問い合わせ】産業経済部農林
振興課(農村環境係)
☎ 0220(34)2709

**地域協働のまちづくり
事業をサポート**

令和5年度に実施する、地
域の特色を生かしたまちづく
りや、地域課題を解決するた
めの事業を支援します。
【資格要件】次の①~④全ての
要件に該当する団体①市内に
活動の拠点がある②構成員が

5人以上③運営や組織に関す
る規約や会則を定めている④
政治活動、宗教活動または官
利を目的としない
※申し込みの際は事前に相談
ください

【事業期間】単年度。ただし、事
業の性質上、実施期間が複数
年度にわたる場合は、2年を
限度

【補助金の額】補助率2分の1
以内で、50万円を上限に補助。
ただし、事業期間が複数年度
にわたる場合、2年目は3分
の1以内

【申込期限】9月30日(金)

情報広場

行政区や町内会などが「令
和3年度コミュニティ助成事
業(宝くじ助成事業)」で、備
品などを整備しました。この
事業は、自治総合センターが
宝くじ受託収入を財源に、コ
ミュニティー組織などの健全
な発展と宝くじの普及広報を
目的に実施しています。

【整備した備品など】▼古宿行

宝くじ助成事業

【申し込み・問い合わせ】まち
づくり推進部市民協働課(市
民活動支援係)
☎ 0220(22)2173

【対象経費の例】

項目	対象経費	対象外経費
人件費	講師の謝金(交通費含む)	会員や参加者の謝金、日当
旅費	講師の招へい活動に要する交通費	会員の市内外への交通費
需用費	事務用品費、チラシ作成費、食料費 (会議の茶菓代、講師への弁当代)	懇親を目的とした食事代、 光熱水費(団体事務所など に係るもの)
役務費	郵便料、切手代、機材の保険料	会員所有の携帯電話料金
委託料	団体が実施困難な事務の委託料	事業の全部を委託した場 合の委託料

総務省による700MHz帯の周波数再編により、4月21日から試験電波が発射され、市内の一部地域でテレビ放送が正常に視聴できなくなる可能性があります。

テレビ受信への影響が発生する可能性がある世帯へは、試験前にチラシを配布します。また、対策が必要な可能性の高い世帯には、工事業者が直接家庭を訪問します。対策費用は全て同協会が負担しますので、皆さんに対する費用請求は絶対ありません。

テレビ受信障害対策を装った詐欺行為や悪徳商法などには十分に注意してください。

【問い合わせ】700MHzテレビ受信障害対策コールセンター(年中無休/受付時間 午前9時~午後10時)
☎ 0120(700)012
☎ 050(3786)0700

行政区、テント、スピーカーセットなど▼狼掛行政区プロジェクト、パソコンなど

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)
☎ 0220(22)2173

テレビ受信障害対策を装った詐欺にご注意

総務省による700MHz帯の周波数再編により、4月21日から試験電波が発射され、市内の一部地域でテレビ放送が正常に視聴できなくなる可能性があります。

テレビ受信への影響が発生する可能性がある世帯へは、試験前にチラシを配布します。また、対策が必要な可能性の高い世帯には、工事業者が直接家庭を訪問します。対策費用は全て同協会が負担しますので、皆さんに対する費用請求は絶対ありません。

テレビ受信障害対策を装った詐欺行為や悪徳商法などには十分に注意してください。

【問い合わせ】700MHzテレビ受信障害対策コールセンター(年中無休/受付時間 午前9時~午後10時)
☎ 0120(700)012
☎ 050(3786)0700

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建</p> <p>環境プロバイダ</p> <p>本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214</p> <p>南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122</p> <p>URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>	<p>厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所</p> <p>有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん保育園</p> <p>TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) [すずらん保育園] TEL.0220-23-8688</p>
	<p>有限会社 清建物流</p> <p>TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城</p> <p>TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 下田中53番地8</p>	

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

**狂犬病予防集合注射を
市内各町域で実施**



飼い主には、犬の登録、年1回の狂犬病予防注射、鑑札と注射済票を犬に装着することが法律で義務付けられています。新たに犬を飼った場合は、会場で登録手続きの上、注射を受けてください。

【期間】4月4日(月)～28日(木)

【新規登録料】1匹3千円

【予防注射代】1匹3150円

※詳細は、毎戸に配布する「狂犬病予防集合注射について」を確認ください

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)
☎0220(58)5553

**本を分かりやすく紹介
ポップ創作コンクール**

市教育委員会は「第4回登米市子ども『本のポップ創作コンクール』」を開催。市内の小学校全ての教室に設置して

いる「上杉文庫」の本を紹介するポップ作品を募集したところ、542点の応募がありました。入賞者は、次の通り。

【最優秀賞】▼佐藤ほのか(北方小)



最優秀作品「くつの音が」

【優秀賞】▼橋本明里(佐沼小)

▼鎌田桃花(佐沼小)▼石井紅羽(加賀野小)

【優良賞】▼阿部美宥宇(中津山小)▼小野寺夏香(北方小)

▼佐竹果凜(新田小)▼佐々木勇翔(宝江小)▼川村心桜(米谷小)

【佳作】▼大友望愛(佐沼小)▼千葉知生(中津山小)▼伊藤未來(宝江小)▼佐藤花音(佐沼小)▼田口真子(佐沼小)▼後藤桜来(中津山小)▼石川千晴(中津山小)▼鈴木利琉愛(佐沼小)▼佐藤友香(佐沼小)▼小野寺泉水(上沼小)

※作品は3月18日から31日まで

情報広場

で迫図書館に展示し、市公式ホームページでも紹介しています

【問い合わせ】迫図書館
☎0220(22)9820

**一般競争入札で
市有財産を売却します**

【一般競争入札物件】①宅地(石越町南郷字新田181-19/140.97平方メートル)、最低売却価格98万7千円②宅地(石越町南郷字新田181-20/130.99平方メートル)、最低売却価格91万7千円

【財産売却一般競争入札案内書の交付】3月17日(木)～4月14日(木)(土日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)の期間、総務部総務課(迫庁舎2階)で交付します

【申込方法】申込用紙は市公式ホームページまたは総務課で配布しています。申請書に必要事項を記入し、必要書類を添付して持参ください

【添付書類】
▼個人①住民票②印鑑証明書③本籍地の市町村長の発行する身分証明書④身分証(運転免許証、健康保険証などの写し)／各1通

▼法人①法人登記簿謄本②代表者の印鑑証明書／各1通

※詳細は、電話などで問い合わせるか、市公式ホームページで確認ください

【申し込み・問い合わせ】総務部総務課(財産係)
〒987-10511 / 登米市
迫町佐沼字中江2-6-1
☎0220(22)2091

**甲種防火管理新規講習
を開催**

一定規模以上の防火対象物(事業所)では、防火管理者を選任することが義務付けられています。

講習では、防火管理者に必要な資格を取得することができます。講習修了者は、全ての防火対象物で防火管理者に選任することができます。

【日時】5月26日(木)、27日(金)

【場所】豊里公民館(中ホール)

【定員】60人

【受講料】8千円(テキスト代込み)

【申込期間】3月29日(火)～4月5日(火)

【申込方法】日本防火・防災協会のホームページから申し込みください

【問い合わせ】
▼宮城県消防設備協会
☎022(223)3650

▼消防本部予防課(予防建築)

☎0220(22)1900

**視聴覚センターの
休館日が変わります**

4月から視聴覚センターが日曜も休館日になります

【4月以降の開館日時】月曜～金曜午前9時～午後5時

【4月以降の休館日】土曜、日曜、祝日、年末年始

【問い合わせ】視聴覚センター
☎0220(22)5219

**福祉灯油購入助成券の
有効期限は3月末まで**

福祉灯油購入助成券の有効(使用)期限は3月31日までです。

期限が過ぎた助成券は無効ですので、まだ使っていない人は、早めに使用ください。

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(長寿社会係)
☎0220(58)5551

**災害に備え
消防水利の点検を実施**

市消防署は、災害に備えて消火栓バルブの開閉状況や防火水槽の水量など、消防水利の点検を実施します。交通量

4月の納税

軽自動車税・全期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 5月2日(月)

登米市の人口・世帯数

(令和4年2月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,597	9,580	10,098	19,678	(▲3)
登米	1,746	2,184	2,334	4,518	(▲13)
東和	2,251	2,835	2,931	5,766	(▲22)
中田	5,266	7,535	7,799	15,334	(▲10)
豊里	2,128	3,084	3,157	6,241	(▲19)
米山	2,838	4,268	4,347	8,615	(▲27)
石越	1,532	2,258	2,249	4,507	(▲16)
南方	2,713	4,025	4,199	8,224	(▲14)
津山	1,119	1,441	1,572	3,013	(▲6)
合計	27,190	37,210	38,686	75,896	(▲130)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和4年2月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R4	R3	増減数
人身事故発生件数	14件	18件	▲4件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	16人	21人	▲5人
物損事故発生件数	216件	327件	▲111件

※R4年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

「自転車も 乗れば車の 仲間入り」

自転車に乗る際はヘルメットをかぶりましょう。自転車は車両です。交通ルールを守りましょう。

2月の災害件数

火災 救急 救助
2件 257件 3件

令和4年累計 (4件) (573件) (8件)

前年同月 4件 253件 8件

※空気が乾燥する春先は枯草焼却などによる火災が発生しやすい季節です。風の強い日のたき火や火入れは危険ですのでやめましょう



ハローワークはさまざま発行求人情報

ハローワークはさまざま発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

Interview



ラッパ分団長
阿部 義孝さん

ラッパ分団員を募集

ラッパ分団は、市消防団の一組織として、平成30年4月に結成されました。当初は約80人の団員が所属していましたが、現在は54人で活動しています。

活動は、消防団演習、消防団出初式などでラッパを吹鳴(演奏)することですが、吹鳴のほか各支団で通常の消防団活動もしています。近年はコロナ禍で、練習は月1、2回ほどですが、未経験者でも1、2年練習すれば吹け

るようになります。コロナが終息した際にはさまざまな場所で吹鳴している姿を見せることができると思いますので、ご覧いただき、ラッパ分団に興味を持っていただければ幸いです。地域の安全安心を守る気持ちとラッパ吹鳴に興味がある人の入団をお待ちしております。

■市消防団

【入団資格】▼市内に在住または通勤・通学している人▼年齢が満18歳以上の人▼心身ともに健康な人

【活動報酬】年額報酬と併せて、各種訓練を実施すること、訓練報酬が支払われます。詳しくは、問い合わせください

【問い合わせ】消防本部警防課(消防団係)
☎0220(22)1901

などには十分注意していますが、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

【実施日時】4月11日(月)～5月27日(金) 午前9時～午後5時



【問い合わせ】消防本部警防課(警防係)
☎0220(22)1901

相談

「みやマリ！」

移動相談・登録会を開催

市は、結婚を希望する独身男女を支援するため、AIを活用したマッチングシステムを導入した県の「みやマリ！」の移動相談会と登録会を、当センターと合同で次のとおり開催します。

【日時】3月26日(土) 午前10時～午後4時30分

【場所】迫公民館(1階研修室)

【対象】20～49歳の県内在住・在勤または将来的に宮城県へ移住予定の独身男女

【入会登録料】1万1千円(2年間有効)

【持参書類】①写真付き本人確認書類(運転免許証など) ②独身証明書(戸籍抄本) ③収入証明書(直近の源泉徴収票など) 【申込方法】「みやマリ！」ホームページで入会の申し込み(会員情報登録)と来所予約をしてください



※「みやマリ！」ホームページ

【問い合わせ】みやぎ結婚支援センター
☎022(797)3083

※午前11時から午後6時まで(火曜、水曜、年末年始休業)

ときめき人

Tokimeki bito

夢と希望を持って成長してほしい



「とめ☆スマイルキッチン」の皆さん。後列左から2番目が理事長の鈴木均さん

スマイルむさしHP

「食事を提供することが目的ではありません。違う世代との交流や学習支援などを通じた地域づくりが目標」と話すのは、スマイルむさし理事長の鈴木さん。スマイルむさしは、もっと登米市をよくしたい、何かしたいという思いを抱く市内の保健・医療・福祉に関わっている人や地域のボランティアが集まり、生活困窮や就労を支援している。

「生まれた環境で将来が左右されてしまう状況を何とかしたい」と話す鈴木さんは、子どもたちの居場所づくりができないかを模索。「こども食堂」として食事を提供することで孤独の解消や学習支援、食育などのさまざまな側面を持った地域交流の場をつくることを決意。2018年10月、子ども食堂「とめ☆スマイルキッチン」がオープンした。

しかし、思うように利用者が集まらない。スタッフたちは、子ども食堂を始めた理由や取り組みの内容について、地域の小・中学校や住民へ説明を重ねた。誰でも利用できる食堂であることを伝えるため試行錯誤を繰り返すうち、食材の提供やボランティアで関わる人が増えるなど地域の理解も深まった。徐々に利用者も増え始めてきたその矢先、新型コロナが拡大。子ども食堂の扉を閉めざるをえなかった。

休止から2年がたった昨年12月。子ども食堂は規模を縮めて再開。「周りの目を気にして助けを求められない人もいます。困ったときに、遠慮しないで声を出そうができるような環境づくりを進めたい」。子どもたちの未来を守る活動は続く。

編集後記

▼バランスのとれた栄養・食生活は、心身の健康の重要な基礎となります。今号で紹介した6レシビ調理動画を参考に調理と食事を楽しみたいと思います。健康管理のバロメーターとして、血圧と脈拍計測を続け、QOL(生活の質)向上と脾経・胃経の消化力を高めたいです。(高橋)

▼生まれた環境によって、将来の選択肢が狭められるという現実を知りました。次世代でもまた同じことが繰り返されることも。その連鎖を断ち切るため、地域の子どもたち誰もが参加できることも食堂の取り組みが再開しました。必要とする人に必要な支援が届く事を願います。(佐々木)

▼広報とめ「To.Me」が10年連続で全国の広報コンクールへ推薦されました。これは毎月の情報提供や取材など、多くの皆さんの協力があるおかげです。「To.Me」の主役は市民の皆さんひとりひとり。これから皆さんと一緒に市の魅力を届けていきます。(三浦)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は市公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomecity/>

